

4. 情報統計

(1) 保健統計調査

調査名	調査の概要	周期	R5	R6	R7
人口動態調査	出生・死亡・婚姻・離婚数について調査		毎月報告		
人口動態調査 職業・産業調査	人口動態事象に関連する職業・産業について調査	5年			●
医療施設動態調査	医療施設静態調査の結果に開設・廃止・変更等の状況を加減し、診療科目、設備、従事者数、勤務状況、許可病床数、社会保険診療の状況等調査		毎月報告		
病院報告	病院、療養病床を有する診療所における患者の利用状況及び従事者の状況を調査		毎月報告		
地域保健・健康増進事業報告	母子保健、予防接種、連絡調整等、職員設置状況、健康増進事業等について報告	毎年	●	●	●
国民生活基礎調査	保健・医療・福祉・年金・所得等国民生活の基礎的事項について調査(3年ごとに大規模調査)	毎年	●	●	● 大規模
世帯動態調査	国民生活基礎調査の付帯調査(無作為抽出)	随時		●	
出生動向基本調査	夫婦調査及び独身者調査、国民生活基礎調査の付帯調査(無作為抽出)	随時			
衛生行政報告例	不妊手術・人工妊娠中絶調査	毎年	●	●	●
	上記以外	2年		●	
医師・歯科医師・薬剤師調査	医師、歯科医師及び薬剤師について、性、年齢、業務の種別、従事場所及び診療科名等を調査	2年		●	
医療施設静態調査	開設している医療施設を対象として、診療科目、設備、従事者数、勤務状況、許可病床数、社会保険診療の状況等について調査	3年	●		
受療行動調査	一般病院を利用する患者を対象として、診察前待ち時間、診察時間、病気に対する説明状況、カルテについての患者の希望、満足度等を調査	3年	●		
患者調査	病院及び診療所を利用する患者について、その傷病状況等の実態把握	3年	●		
医療機能情報報告	病院、診療所、歯科診療所、薬局、助産所の医療機能をインターネット上の「とやま医療情報ガイド」により公表するための報告	毎年	●	●	●

(2) ホームページ

広く住民に厚生センター事業の案内や各種健康情報等を提供し、県民の健康の保持増進に寄与するよう随時新しい情報を掲載し、内容の充実を図っている。

アドレス	https://www.pref.toyama.jp/1268/kurashi/kenkou/kenkou/1268/index.html ※富山県ホームページ内
現時点の内容	・業務案内 ・組織機構 ・周辺地図 ・事業概要 ・地域医療連携 ・免許更新 ・分野ごとの情報(母子保健、精神保健福祉、生活習慣病、特定疾患、公費負担申請、感染症、薬事、食品衛生、環境衛生、動物愛護、試験検査、生活保護、福祉など)

5. 企画調整業務

(1) 市町村保健活動支援

地域保健法に基づき、管内市町が地域の特徴・特性に応じた適切な保健施策を計画的に実施することができるように支援するとともに、相互の連携調整を推進することを目的に実施している。

ア 管内保健福祉事業連絡会議等

地域保健福祉の課題や保健福祉事業の運営、保健指導技術の研鑽、調査研究等を行なうための連絡会を定例的に開催している。平成29年度からは、管内市町の福祉関係職員も加え、より相互の連携調整を推進している。

(ア) 管内保健福祉事業連絡会開催状況

(令和6年度)

回数	内 容	出席者	出席者延数
5	<ul style="list-style-type: none"> ・保健福祉事業計画 ・感染症対策関係 ・能登半島地震における災害対応の課題と今後の取組み ・特定健康診査・特定保健指導の取組状況 ・データヘルス計画の共通評価指標 ・糖尿病重症化予防の取組み ・母子保健関係事業(気がかりな妊産婦への対応、産後ケア事業、5歳児健康診査等) ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 等 	管内市町保健衛生福祉主管課長・保健師長等及び厚生センター職員	112

(イ) 管内管理期保健師等連絡会開催状況

(令和6年度)

回数	内 容	出席者	出席者延数
1	<ul style="list-style-type: none"> ・所属における人材育成について ・健康危機管理体制について 等 	管内市町及び厚生センターの統括保健師等	9

イ 特定健康診査・高齢者保健事業等支援事業

特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施や高齢者の特性を踏まえた保健事業の取組み等の推進を図るため、連絡会議や研修会等を実施している。

関係機関との連絡調整会議・研修会開催状況

(令和6年度)

回数	内 容	出席者	出席者数
1	<ul style="list-style-type: none"> 糖尿病療養指導・特定保健指導等従事者研修会 ・講演「コメディカルにもわかる！糖尿病治療薬アップデート」 ・事例検討「在宅要介護高齢者のインスリン治療を地域でどのように支えるか」 	管内市町、医療機関、施設、薬局、厚生センター職員	58
1	<ul style="list-style-type: none"> 保健福祉事業連絡会 ・特定健診・特定保健指導の取組状況 ・データヘルス計画における共通の評価指標 ・糖尿病重症化予防の取組み 	管内市町、富山県国民健康保険団体連合会、厚生企画課、厚生センター職員	27
1	地域・職域連携推進協議会	協議会委員、厚生センター職員	20

(2)地域保健関係職員研修

ア 地域保健関係職員キャリアアップ研修

管内地域保健関係職員を対象に、その資質向上を目的とした研修及び研究支援を行っている。

地域保健関係職員キャリアアップ研修開催状況 (令和6年度)

区分	内容	対象者	出席者延数
管内初任期保健師人材育成研修会	<第1回> 講義「家庭訪問の意義と支援に役立つ記録」 座談会「①家庭訪問、記録での悩み ②保健師としての経験を振り返って」 <第2回> 演習「家庭訪問(相談)記録の振り返り ～情報の整理とアセスメント、 支援の方向性～」	市町及び厚生センターの保健師等	13

イ 看護職員資質向上実務研修等

看護職員の専門性の向上及び院内感染の予防や医療安全対策等の今日的課題への対応を図るため、管内の小規模施設の看護職員等を対象に研修会を開催している。

看護職員資質向上実務研修開催状況 (令和6年度)

回数	内容	対象者	出席者数
1	医療安全研修 講義1「医療機関立入検査からみる医療安全対策」 講義2「医療安全の基本と看護の法的責任」 演習「KYT(危険予知トレーニング)」	民間病院、診療所、介護医療院の看護職員等	16
2	感染対策研修 講義1「最近の感染症の動向について」 講義2「感染対策の基本 ～標準予防策を極めよう～」 「感染対策の基本」 演習「個人防護服着脱訓練・手洗い演習」	民間病院、診療所、介護保険施設、障害者支援施設等の看護職員等	67

(3)保健・医療・福祉のシステム構築

ア 切れ目ない妊娠・出産包括支援推進事業

地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を行うための母子保健体制の強化を図る。

(ア)周産期地域連携ネットワーク会議

周産期地域連携ネットワーク会議開催状況

(令和6年度)

回数	内 容	出席者	出席者数
1	<ul style="list-style-type: none"> ・管内の母子保健統計等について ・新川医療圏地域医療計画の周産期医療の推進について ・管内における母子保健の現状や取組みについて ・管内における産婦健康診査事業の実施状況について ・管内における産前・産後サポート事業及び産後ケア事業について ・妊産婦のメンタルヘルスにおける対応について ・妊婦の肝炎ウイルス陽性者のフォローについて 	管内周産期医療・保健・福祉関係者	34

※ハイブリッド開催

(イ)連絡会

回数	内 容	出席者	出席者数
2	<ul style="list-style-type: none"> ・気がかりな妊産婦への対応 ・産後ケア事業 ・乳幼児健診後のフォロー体制、5歳児健診 ・こども家庭センター設置に向けた検討状況 等 	管内市町及び厚生センター職員	34

(ウ)啓発普及

- ・『周産期地域連携ネットワーク推進のための手引き』の更新・配布・周知
- ・リーフレットの配布
- 『出産後に利用できる相談窓口のお知らせ』(出産後の相談窓口一覧)
- ・ホームページへのリーフレット掲載による周知
- 『安心して妊娠と出産を迎えていただくために』(新川地域周産期医療連携体制)

(エ)母子保健情報の整備

- ・母子保健統計資料の作成(母子保健事業実績のまとめ、母子保健統計の作成等)
- ・産科医療連携実績集計

イ 厚生センター保健・福祉サービス調整推進事業

在宅療養者の多様なニーズに対応するため、保健・医療・福祉の関係機関や関係者の連携を密にすることにより、各種サービスを効率的に調整・推進し、包括的、連続的な地域保健サービスを提供する体制づくりを推進している。

(ア)研修会

保健・医療・福祉関係者の資質向上のため、講演会や研修会を開催している。平成25年度からは、管内の医療・福祉・介護・保健等の関係者が集い、多職種の連携が図れるよう、新川地域在宅医療支援センター等関係機関と協力し顔の見える関係づくりに取り組んでいる。

研修会等開催状況 (令和6年度)

回数	内 容	出席者延数
1	在宅医療・介護連携推進研修会	32
1	在宅医療・介護連携推進研修会に係る打合せ	18
1	がん患者の在宅療養支援事例検討会	91
3	がん患者の在宅療養支援事例検討会に係る打合せ	31

関係機関との連携事業 (令和6年度)

回数	内 容
5	新川地域在宅医療支援センター 市民公開講座:事前打合せ、当日の運営支援
2	新川地域在宅医療療養連携協議会 今日から活かせる！研修会:事前打合せ、当日の運営支援

(イ)関係機関連絡会議等

地域の課題に応じ、保健と医療・福祉との連携を推進するため、管内の医療・福祉・介護・保健等の関係者と連絡会を開催している。

関係機関連絡会議等開催状況

回数	内 容	出席者	出席者延数
1	看護管理者等連絡会	管内保健・医療・福祉関係者等	39

ウ がん患者の在宅療養支援事例検討会

がん患者の在宅療養における多様なニーズに対応するため、がん診療連携拠点病院と連携し、ケア方法の検討・支援経過の振り返り等を行い、関係機関や関係職種の相互理解を深め、地域ケアの質の向上と在宅療養体制の構築を図っている。

実務者打合せ (令和6年度)

回数	内 容	出席者	出席者延数
3	事例検討会開催に係る打合せ	病院関係者、事例提供者、新川地域在宅医療支援センター、厚生センター	31

事例検討会 (令和6年度)

回数	内 容	出席者	出席者延数
1	事例紹介 「患者の生きざまを支える意思決定支援 ～それぞれの立場から振り返る～」 意見交換	管内保健・医療・福祉関係者等	91

(4)市町村健康づくり推進体制支援事業

管内市町ヘルスプランの策定支援として協議会等に出席、市町の健康づくりに協力・支援を行っている。

協議会等出席状況

(令和6年度)

回数	内 容
4	市町健康づくり(推進)協議会への出席

(5)地域・職域連携推進事業

地域保健・職域保健が連携して、生涯を通じた健康づくりを継続的に支援するための効果的な保健事業の構築を図る。また、地域・職域連携推進協議会を活用して、関係機関との協議・調整を行う。

地域・職域連携推進協議会開催状況

(令和6年度)

回数	内 容	出席者数
1	・職域と連携した健康づくり事業の取組み状況について(報告) ・労働衛生管理について ・感染症対策について ・意見交換	20

労働基準監督署との連携事業(中部厚生センターとの協働事業)

(令和6年度)

内 容	出席者	参加者数
労働衛生管理研修会における健康教育	事業所の労働衛生管理者等	49

商工会議所・商工会と連携した健康づくり事業

商工会議所等と連携し、健康づくりの情報を発信するためのリーフレットを配布している。

出前講座(健康講座)

令和6年度は実績なし

※その他、「職域におけるメンタルヘルス対策事業」及び「健康づくり教材の貸出し」を実施している。

(6)地域健康づくり活動推進事業

食生活改善推進員、ヘルスボランティア、母子保健推進員等の健康づくりボランティアの資質の向上を図り地域における活動を強化するため、連絡会や研修会等を開催している。

ア 食生活改善推進員活動の支援

厚生センターは管内市町との連携のもと、食生活改善推進員による地域住民の生活に密着した効果的な栄養改善並びに食生活改善推進協議会事業の円滑な推進のための支援を行っている。

(ア)管内市町食生活改善推進員設置状況

(令和6年度)

市町名	会員数	協議会名	設立年月日
魚津市	69	魚津市食生活改善推進連絡協議会	昭和 51 年 6 月 1 日
黒部市	129	黒部市食生活改善推進協議会 (宇奈月町食生活改善推進協議会と合併)	平成 18 年 5 月 25 日 (合併設立)
入善町	81	入善町食生活改善推進協議会	昭和 48 年 2 月 19 日
朝日町	55	朝日町食生活改善推進連絡協議会	昭和 48 年 7 月 17 日

(イ)健康づくり食生活改善実践事業

食生活改善推進員によって、地域における効果的な実践活動が推進されることにより、県民の健康増進ひいては健康寿命の延伸に資することを目的として、「食生活改善事業推進講習会」を開催している。厚生センター管内で実行委員会を組織し、講習会が効果的に実施されるような支援を行っている。令和元年度からフレイル予防をテーマに実施している。

食生活改善事業推進講習会開催状況

(令和6年度)

区分	回数	内容	場所	出席者	参加者延数
実行委員会		実施なし			
食生活改善事業推進講習会	1	・講演・実技 「よく噛み、よく食べ、楽しく生きよう ～健康寿命延伸はお口から～」 ・実技 「「健口体操」で「お口」と「身体」の健康を目指しましょう！」 ・グループワーク	黒部市国際文化センター コラレ マルチホール	食生活改善推進員、市町及び厚生センター栄養士等	53

イ ヘルスボランティア活動の支援

ヘルスボランティアは、がん検診、特定健診等における受付、介助や厚生センターが実施する難病療養相談会における利用者の移動介助、交流の手助けを行う等の活動をしている。

厚生センターでは、ヘルスボランティアの資質向上のための研修会等の開催に対し、支援を行っている。

管内市町ヘルスボランティア設置状況

(令和6年度)

市町名	会員数	協議会名	設立年月日
入善町	34	入善町ヘルスボランティア連絡会	平成 13 年 2 月 9 日
朝日町	24	朝日町ヘルスボランティア協議会	平成 9 年 7 月 15 日

ウ 母子保健推進員活動の支援

母子保健推進員は市町の委嘱を受けて、妊産婦や乳幼児の訪問、乳幼児健診の受診案内など地域住民と行政をつなぐパイプ役として活動している。

管内各市町に母子保健推進員協議会が設立されており、厚生センターは協議会事業への支援を行っている。

母子保健推進員連絡協議会設置状況

(令和6年度)

市町名	会員数	協議会名称	設立年月日
魚津市	13	魚津市母子保健推進員連絡協議会	昭和60年9月30日
黒部市	25	黒部市母子保健推進員連絡協議会 (宇奈月町母子保健推進員連絡協議会と合併)	平成18年5月25日 (合併設立)
入善町	26	入善町母子保健推進員連絡協議会	昭和59年6月4日
朝日町	8	朝日町母子保健推進員協議会	昭和48年9月14日

エ 健康づくりボランティア合同研修会・連絡会の実施状況

管内健康づくりボランティア合同研修会開催状況

(令和6年度)

回数	内 容	対象者	参加者数
1	講演「がん患者さんへの在宅緩和ケアについて」 情報提供「肝炎ウイルス検査を受けよう」 実技「笑いヨガ」	管内市町健康づくりボラ ンティア、市町職員	57

(7) 国民(県民)健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国民の身体の状況、栄養素等摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的に国民(県民)健康・栄養調査を実施している。令和6年度は県民健康栄養調査と合わせて実施した。

ア 調査地区及び調査数

(令和6年度)

地区	対象世帯数	対象人数	内 容
魚津市	61 世帯	154	・栄養摂取状況調査 ・歩行調査 ・身体状況調査 ・生活習慣調査
黒部市	50 世帯	141	

イ 調査実施日程

(令和6年度)

地区	内 容	実施日
魚津市	地区説明会	R6.10.20
	身体状況調査	R6.11.7
	栄養摂取状況調査(内容確認・聞き取り調査)	R6.11.7
黒部市	地区説明会	R6.10.26
	身体状況調査	R6.11.13
	栄養摂取状況調査(内容確認・聞き取り調査)	R6.11.13

6. 栄養改善

地域における栄養改善の推進により地域住民の健康水準の向上を図るため、市町及び管内に勤務する栄養士、在宅栄養士等に対する研修会や連絡会を開催し、地域栄養改善活動の円滑かつ適切な実施に努めている。

(1) 栄養改善業務管内検討連絡会

管内市町と厚生センターの連携を強化し、栄養改善業務の効果的な推進を図るため、管内市町保健衛生主管課及び厚生センター栄養士が会し協議、情報交換等を行っている。

栄養改善業務管内検討連絡会開催状況 (令和6年度)

回数	内 容	出席者数
1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度市町・厚生センター栄養改善事業(計画)について ・令和6年度健康づくり関係事業等連絡会議資料について ・意見交換 	8

(2) 栄養改善業務広域検討連絡会

地域における栄養改善業務の円滑な実施について広域で協議することにより、より効果的に業務が遂行されるよう、新川及び中部厚生センター栄養士と両管内の市町村保健衛生主管課栄養士が会し、協議検討を行っている。

栄養改善業務広域検討連絡会開催状況 (令和6年度)

令和6年度は実施なし

(3) 職域管理栄養士等研修会開催事業

各職域(病院、学校、保育所、介護老人保健施設、事業所等)や行政の管理栄養士等に対し、専門的知識及び技術の習得を図り、職域・地域の人々の健康の保持増進に資することを目的に研修会を開催している。

職域管理栄養士等研修会開催状況 (令和6年度)

回数	内 容	対象職域	出席者数
1	<ul style="list-style-type: none"> ・講義1「能登半島地震発災後の対応について」 ・講義2「他法人と連携した食支援 ～安全で美味しい食事をしたい～」 ・ミニトークセッション 「管内の能登半島地震発災後の対応を振り返る ～ココが成功・ココが失敗～」 ・備蓄食品の展示・紹介 ・グループワーク 「能登半島地震を通して見えた課題 ～その備蓄で大丈夫?～」 	3食提供給食施設 (病院・介護老人保健施設・老人福祉施設等)及び行政で勤務する管理栄養士等	53

(4)食育推進体制強化事業

食に関わる関係者、機関、団体等が共通理解と連携のもとに、地域において個人を支援する食育推進体制の整備・強化充実を図り、食育を通じた地域住民の健康づくりの推進に努めている。

また、食育推進連絡会の開催、食育指導関連教材の貸し出しや出前イベント等の食育推進事業を展開している。

食育推進担当者連絡会開催状況 (令和6年度)

令和6年度は実施なし

食育イベント (令和6年度)

回数	内容	場所	参加者数
2	・推定野菜摂取量測定 ・骨の健康度測定 ※国民(県民)健康・栄養調査に合わせて実施	黒部市内公民館 魚津市内公民館	76

食育指導関連教材の貸し出し 1件

7. 調査研究

社会や地域住民のニーズを的確に捉え、高度の保健サービスを提供し、地域の公衆衛生の向上を図ることを目的として、今後、厚生センターが取り組んで行おうとする事業の推進方策などの調査研究事業を実施している。また、学会等においてその成果を報告している。

調査研究事業 (令和6年度)

本所	テーマ	新川圏域の在宅要介護高齢者の口腔機能と栄養状態の実態把握
	目的	新川圏域の在宅要介護高齢者の口腔機能と栄養状態の実態を明らかにし、介護支援専門員と歯科・栄養の専門職による誤嚥性肺炎発症予防の支援体制を構築するための基礎資料とする。
	内容	(1)調査説明会の開催(2回) (2)調査の実施「在宅要介護高齢者の口腔機能と栄養状態に関する調査」 ・時期:令和6年11月 ・調査数:330人 (3)在宅療養高齢者の口腔と栄養に係るワーキングの開催(1回) (4)調査結果個人票のフィードバック

学会発表 (令和6年度)

学会名	タイトル
富山県公衆衛生学会	新川圏域の医療機関等における感染対策の取組み
	結核に罹患した技能実習生への療養支援について

8. 学生等実習指導

看護学生、医学生等の実習生を受け入れ、地域の保健活動の中で厚生センターが果たす役割、公衆衛生活動の実際について実習指導をしている。

学生実習指導状況

(令和6年度)

学校名等	本所人数	支所人数
富山大学医学部看護学科	9	9
富山県立大学看護学部	11	
富山県立大学看護学専攻科	2	
富山短期大学専攻科食物栄養専攻	2	
金沢学院大学栄養学部栄養学科	2	
自治医科大学医学部	3	